

整理番号 2020P-083
補助事業名 2020年度 検診車の整備 補助事業
補助事業者名 一般財団法人 平林移動集団検診所

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

現在2人に1人が癌発症のリスクがある中、特に胃がんの罹患率、死亡率は高く、検診による早期発見が益々重要である。胃の検査方法としては、胃部レントゲン又は胃カメラがある。胃カメラの方が精密な検査をできるが、費用や身体的負担も大きく、敬遠する方も多いのが現状である。また、人間ドックは半日近くの時間を要するため、時間的負担も大きい。自覚症状が出て、専門機関にて検査する時には、癌の進行が進んでいる事が多く、早期発見を促す定期的健康診断での胃検診の受診促進、検査精度を高めていく事が急務である。

移動型の定期健康診断で、定期健康診断に胃部レントゲンを追加受診したとしても、1人1時間ほどの受診時間で済む。企業、学校で行われる移動型の定期健康診断にて精度が高い胃検診を提供し、早期発見及び受診促進を目指す。そして、企業の労働生産の向上及び労働者の健康に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

精度の高いデジタル撮影のレントゲン装置を搭載した胃部胸部X線検診車による移動型集団検診の実施 <http://hira-kenshin.jp/>

<車両写真>



<車両内部機器写真>



2 予想される事業実施効果

今回のJK A補助事業で胃部胸部X線検診車を導入することにより、企業、学校で行われる移動型の定期健康診断にて精度が高い胃検診を提供することを可能にし、早期発見及び受診促進を促す。より多くの受診者を増やし、企業の労働生産及び労働者の健康に貢献することができる

3 印刷物等

本事業に係わる印刷物等

～年に1回健康診断～ 定期的に自分の健康状態を把握し、健康管理に役立てましょう

HIRA-KEN 通信

この度、2020年度公益財団法人JK Aの助成を受けて、胃部胸部X線検診車を導入いたしました。企業、学校で行われる移動型の定期健康診断にて精度が高い胃検診を提供することが可能になりました。より多くの受診者を増やし、早期発見及び受診促進することにより企業の労働生産及び労働者の健康に貢献できるよう努力してまいります。

胃検診とは
胃検診とは、胃を中心に上部消化管（胃・食道・十二指腸）を検査することによって、主に胃がんのリスクを調べる検診です。
胃がんの早期発見には胃がん検診の定期受診が重要です。

新しい検診車のご紹介

車両外観

車両内観

平林移動集団検診所

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般財団法人 平林移動集団検診所（イッパンザイダンホウジン
ヒラバヤシイドウシュウダンケンシンジヨ）

住 所： 〒460-0012
愛知県名古屋市昭和区小桜町2-29-2

代 表 者： 代表理事 平林 謙一
（ダイヒョウリジ ヒラバヤシ ケンイチ）

担 当 部 署： 代表理事（ダイヒョウリジ）

担 当 者 名： 平林 謙一（ヒラバヤシ ケンイチ）

電 話 番 号： 052-741-4012

F A X： 052-733-0869

E - m a i l： hirabayashi.k@hira-kenshin.jp

U R L： <http://hira-kenshin.jp/>